



## 経営成績・財務状況の分析

### 2019年度の振り返り

2019年度は、5G関連の需要が拡大しましたが、電子機器の生産調整や電子部品の在庫調整もあり、幅広い用途で需要に弱さが見られました。カーエレクトロニクス向けは自動車の販売台数が減少した一方で、環境対応や安全性の向上により部品搭載点数増加のトレンドは継続しました。そのような中、2019年度の売上高は、基地局向けやカーエレクトロニクス向けで積層セラミックコンデンサが増加したものの、スマートフォン向けで樹脂多層基板やリチウムイオン二次電池、積層セラミックコンデンサが減少したことにより、前年度比2.6%減の15,340億円となりました。

利益につきましては、コストダウン活動による増益要因はあったものの、操業度低下や製品価格の値下がり、

減価償却費の増加に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による海外生産拠点の稼働停止などの減益要因により、営業利益は前年度比5.1%減の2,532億円、税引前当期純利益は同5.0%減の2,540億円、当社株主に帰属する当期純利益は同11.6%減の1,830億円となりました。

「中期構想2021」において重視する経営指標としてROIC (Return on Invested Capital) (税引前)を掲げております。2019年度のROIC (税引前)は、中長期的な電子部品需要の増加を見据えて、建物や生産能力増強のための設備投資により投下資本が増加したほか、営業利益が減少したことにより、前年度比2.8ポイント減の16.1%となりました。

### ● 営業利益の増減実績 (単位：億円)



### 製品別の売上状況

(単位：億円)

	18年度実績	19年度実績	増減 (伸び率)	増減要因
コンデンサ	5,742	5,594	△ 148 (△ 2.6%)	積層セラミックコンデンサについて、5G導入が牽引する基地局向けや、カーエレクトロニクス向けに売上が増加しましたが、電子機器の生産調整や電子部品の在庫調整の影響を受けて幅広い用途で需要に弱さが見られたことにより、前年度比で減収となりました。
圧電製品	1,386	1,293	△ 93 (△ 6.7%)	表面波フィルタが値下げの進行によりスマートフォン向けで減少したことにより、前年度比で減収となりました。
その他コンポーネント	3,922	3,630	△ 292 (△ 7.4%)	インダクタ (コイル) がスマートフォン向けやPC向けで増加したものの、リチウムイオン二次電池がスマートフォン向けや電動工具向けで振るわなかったことにより、前年度比で減収となりました。
モジュール	4,667	4,786	+119 (+2.6%)	樹脂多層基板やコネクティビティモジュールがハイエンドスマートフォン向けで減少したものの、高周波モジュールがスマートフォン向けで大きく伸長したことにより、前年度比で増収となりました。

### 用途別の売上状況

(単位：億円)

	18年度実績	19年度実績	増減 (伸び率)	増減要因
AV	695	610	△ 85 (△ 12.2%)	デジタルカメラ向けでコネクティビティモジュールやリチウムイオン二次電池が減少したことにより、前年度比で減収となりました。
通信	7,607	7,922	+315 (+4.1%)	基地局向けで積層セラミックコンデンサが大きく増加しました。また、スマートフォン向けで樹脂多層基板やリチウムイオン二次電池、積層セラミックコンデンサが減少したものの、高周波モジュールが増加したことにより、前年度比で増収となりました。
コンピュータ及び関連機器	2,492	2,305	△ 187 (△ 7.5%)	タブレットPC向けでリチウムイオン二次電池や樹脂多層基板が減少したほか、プリンター向けで電源モジュールが減少したことにより、前年度比で減収となりました。
カーエレクトロニクス	2,571	2,635	+64 (+2.5%)	自動車の販売台数は減少したものの、部品点数増加のトレンドが継続したことで車載用積層セラミックコンデンサの売上が増加したことにより、前年度比で増収となりました。
家電その他	2,352	1,831	△ 521 (△ 22.1%)	電子部品の在庫調整の影響で積層セラミックコンデンサの需要が低調に推移したほか、リチウムイオン二次電池がパワーツール向けに振るわなかったことにより、前年度比で減収となりました。

(注) 当社推計値に基づいております。

### 財政状態の概況

(単位：億円)

	18年度実績	19年度実績	増減 (伸び率)	増減要因
資産の部	20,489	22,502	+2,013 (+9.8%)	主に建物の投資と積層セラミックコンデンサを中心とした生産能力増強のための投資を実施したことによる有形固定資産の増加により、前年度末比で増加しました。
負債の部	4,444	5,554	+1,111 (+25.0%)	主に中長期的な電子部品需要を見据えた設備投資を行うために社債を発行し資金を調達したことやオペレーティングリース負債の計上により、前年度末比で増加しました。
資本の部	16,045	16,948	+903 (+5.6%)	主に利益剰余金の増加により、前年度末比で増加しました。株主資本比率は、同3.0ポイント低下の75.3%となりました。

### キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

	18年度実績	19年度実績	増減 (伸び率)	増減要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,798	3,503	+705 (+25.2%)	売上債権の増加が145億円、未払税金の減少が96億円となりましたが、キャッシュ・フローの源泉となる当期純利益が1,830億円、減価償却費が1,403億円となったことなどにより、3,503億円のキャッシュ・インとなりました。
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,037	△ 2,844	+193 (+6.4%)	建物や生産能力増強を中心とした有形固定資産の取得による支出が2,859億円、有価証券及び投資項目の購入が270億円となったことなどにより、2,844億円のキャッシュ・アウトとなりました。
財務活動によるキャッシュ・フロー	515	177	△ 339 (△ 65.8%)	配当金の支払いが599億円となりましたが、設備投資を行うための資金調達を目的とした社債の発行による増加や短期借入金の増加により、177億円のキャッシュ・インとなりました。

### セグメント情報の概況

(単位：億円)

	18年度実績	19年度実績	増減 (伸び率)	増減要因	
コンポーネント	売上高	11,400	10,983	△ 417 (△ 3.7%)	積層セラミックコンデンサ・リチウムイオン二次電池・表面波フィルタなどの売上減のほか、第2四半期に計上したリチウムイオン二次電池の減損損失により減収減益となりました。
	事業利益	3,121	2,497	△ 625 (△ 20.0%)	
モジュール	売上高	4,667	4,786	+119 (+2.6%)	樹脂多層基板やコネクティビティモジュールの売上が減少したものの、高周波モジュールなどの売上が増加したことにより増収増益となりました。
	事業利益	145	494	+350 (+241.6%)	
その他	売上高	1,024	592	△ 432 (△ 42.2%)	—
	事業利益	106	57	△ 49 (△ 46.0%)	
消去又は本社部門費	売上高	△ 1,341	△ 1,021	+319 (—)	—
	本社部門費	△ 704	△ 516	+188 (—)	
連結	売上高	15,750	15,340	△ 410 (△ 2.6%)	—
	営業利益	2,668	2,532	△ 136 (△ 5.1%)	

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 2019年3月31日	当連結会計年度末 2020年3月31日
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	933,941	1,027,227
現金及び預金	181,956	239,656
短期投資	69,781	106,950
有価証券	27,364	29,554
受取手形	4,053	100
売掛金	271,566	281,958
貸倒引当金	△1,510	△1,026
たな卸資産	349,315	334,408
前払費用及びその他の流動資産	31,416	35,627
<b>有形固定資産</b>	856,453	1,002,210
土地	68,133	72,707
建物及び構築物	536,781	633,041
機械装置及び工具器具備品	1,250,288	1,310,534
建設仮勘定	109,057	133,148
減価償却累計額	△1,107,806	△1,182,318
オペレーティングリース使用権資産	—	35,098
<b>投資及びその他の資産</b>	258,499	220,793
投資	66,697	49,059
無形資産	47,526	38,576
のれん	78,389	73,032
繰延税金資産	42,065	42,220
その他の固定資産	23,822	17,906
<b>資産合計</b>	2,048,893	2,250,230
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	259,771	284,300
短期借入金	23,007	51,000
買掛金	75,491	79,330
未払給与及び賞与	43,485	45,374
未払税金	38,315	28,294
未払費用及びその他の流動負債	79,473	73,611
オペレーティングリース負債（流動）	—	6,691
<b>固定負債</b>	184,582	271,123
社債	99,813	149,764
長期債務	594	207
退職給付引当金	75,789	84,602
繰延税金負債	6,673	5,644
オペレーティングリース負債（固定）	—	28,408
その他の固定負債	1,713	2,498
<b>負債合計</b>	444,353	555,423
<b>資本の部</b>		
<b>株主資本</b>	1,603,976	1,694,104
資本金	69,444	69,444
資本剰余金	120,702	120,775
利益剰余金	1,493,697	1,616,783
その他の包括損失累計額	△26,273	△59,335
有価証券未実現損益	46	△61
年金負債調整勘定	△21,574	△25,999
為替換算調整勘定	△4,745	△33,275
自己株式（取得原価）	△53,594	△53,563
<b>非支配持分</b>	564	703
<b>資本合計</b>	1,604,540	1,694,807
<b>負債資本合計</b>	2,048,893	2,250,230

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2018年4月1日～2019年3月31日	当連結会計年度 2019年4月1日～2020年3月31日
売上高	1,575,026	1,534,045
売上原価	974,808	952,583
販売費及び一般管理費	231,822	229,587
研究開発費	101,589	102,486
のれんの減損損失	—	3,934
その他の営業収益	—	7,792
<b>営業利益</b>	266,807	253,247
受取利息及び配当金	3,519	4,017
支払利息	△422	△512
為替差損	△2,401	△3,614
その他（純額）	△187	894
<b>税引前当期純利益</b>	267,316	254,032
法人税等	60,357	71,050
（法人税、住民税及び事業税）	(65,036)	(69,127)
（法人税等調整額）	(△4,679)	(1,923)
<b>当期純利益</b>	206,959	182,982
非支配持分帰属損益	29	△30
<b>当社株主に帰属する当期純利益</b>	206,930	183,012

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2018年4月1日～2019年3月31日	当連結会計年度 2019年4月1日～2020年3月31日
当期純利益	206,959	182,982
その他の包括利益（△損失）		
有価証券未実現損益	320	△107
年金負債調整額	△4,579	△4,425
為替換算調整額	1,874	△28,588
<b>その他の包括利益（△損失）計</b>	△2,385	△33,120
<b>包括利益</b>	204,574	149,862
非支配持分帰属包括利益（△損失）	15	△88
<b>当社株主に帰属する包括利益</b>	204,559	149,950



## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 2018年4月1日～2019年3月31日	当連結会計年度 2019年4月1日～2020年3月31日
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
当期純利益	206,959	182,982
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	124,419	140,267
有形固定資産除売却損	3,284	2,477
長期性資産の減損	25,511	23,756
のれんの減損	—	3,934
退職給付引当金繰入額(支払額控除後)	△504	2,719
法人税等調整額	△4,679	1,923
資産及び負債項目の増減		
売上債権の減少(△増加)	△16,852	△14,481
たな卸資産の減少(△増加)	△59,250	8,680
前払費用及びその他の流動資産の減少(△増加)	10,120	△4,185
仕入債務の増加(△減少)	△24,140	4,492
未払給与及び賞与の増加(△減少)	5,474	2,209
未払税金の増加(△減少)	13,521	△9,631
未払費用及びその他の流動負債の増加(△減少)	△4,108	△690
その他(純額)	87	5,882
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー合計</b>	<b>279,842</b>	<b>350,334</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得	△291,581	△285,935
有価証券及び投資項目の購入	△25,792	△27,018
有価証券及び投資項目の償還及び売却	28,853	30,666
長期性預金及び貸付金の減少(△増加)	△1,169	5,913
短期投資の減少(△増加)	△16,417	△10,781
事業の取得(取得現金控除後)	△563	△479
その他(純額)	2,928	3,203
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー合計</b>	<b>△303,741</b>	<b>△284,431</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増加(△減少)	9,507	27,993
長期債務の増加	42	98
長期債務の減少	△259	△211
社債の増加	99,813	49,889
支払配当金	△57,579	△59,926
その他(純額)	22	△193
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー合計</b>	<b>51,546</b>	<b>17,650</b>
換算レート変動による影響	2,248	962
現金及び現金同等物の増加(△減少)額	29,895	84,515
現金及び現金同等物の期首残高	187,910	217,805
現金及び現金同等物の期末残高	217,805	302,320
<b>現金及び現金同等物の追記</b>		
現金及び預金	181,956	239,656
短期投資	69,781	106,950
3か月を超える短期投資	△33,932	△44,286
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>217,805</b>	<b>302,320</b>